

活力みなぎる緑の郷土

議会だより

なかしべつ



中標津神社まつりで賑わった西一条通り

主な内容

行政報告・教育報告	P 3
一般質問	P 4 ~ 6
議会議決	P 6・7
議員研修	P 8
臨時会	P 11

平成16年7月

No. 62

平成16年

6月定例会

平成16年6月定例会は、6月14日から18日まで開催されました。一般行政報告、教育行政報告の他、一般質問には3名の議員が5項目について理事者の考えを質しました。

この他、各会計補正予算、条例の制定と改正・報告等15件、意見案など5件、合計20件を原案通り可決しました。



中標津中学校校舎と体育館の完成予想図（手前が体育館）

一般行政報告

要望等について

根室地方総合開発期成会や全国知事会、町村会、町村議会議長会などの各種機関として、道並びに関係省庁・国会議員に対し、酪農経営活性化を、さらに、環境保全対策の推進ほか合計5件の要請を行いました。

寄贈金品について

町に対し、現金で3件2百50万円、物品で2件、また社会福祉協議会に対しても、現金で31件百18万6千円の善意が寄せられました。

中標津町・羅臼町

合併協議会の

協議状況について

第3回目は3月25日に開催し、新市の事務所的位置を中標津に決定のほか、議会議員・農業委員の定数及び任期を小委員会に付託。第4回目は4月26日に開催し、新市の将来構想の策定（継続協議とする）ほか。第5回目は5月10日に

開催し、一部事務組合などの取り扱いほか。第6回目は5月21日開催で、継続項目の協議や各種事務事業先行項目の調整方針など。

なお詳細については「合併協議会だより」でご案内のとおりです。



協議中の合併協議会

作況状況及び

公共牧場、各牧野の

入牧状況について

今年は土壌凍結が浅く、好天に恵まれ、牧草・馬鈴薯・大根などは順調な生育となり、甜菜は平年並となっております。

次に各牧野の入牧状況ですが、町営開陽台には千84頭、大規模B団地は5百80頭、そしてJA計根別及び町内6牧

野には6月11日現在、千8百5頭が入牧されております。

平成16年度建設工事の発注状況について

平成16年5月26日現在、計

画では百51件、金額で22億千4百84万1千円。

これに対して、発注は56件率で37%、金額では7億千3百16万円、率で32%です。

教育行政報告

平成16年度町立学校学級編成について

小中学校生徒合計では、対前年比36名減の2千3百26名で普通学級百4、特殊学級は4学級増の25学級、教職員数は対前年比6名増の2百30名。中標津農業高等学校は全校生徒対前年比13名増の百34名、教職員は前年同数の22名。さらに、計根別幼稚園は3

歳児、5歳児まで3学級27名、教職員は5名体制であります。

平成16年3月卒業の中学生・高校生の進路状況について

中学校の卒業生は2百78名で進学2百73名、就職者1名。農業高等学校では卒業30名で進学は9名、就職者20名で1名は農業自営であります。中標津高等学校は卒業2百58名で進学百65名、73名が就職。次に中標津高等養護学校については卒業31名、6名が一般就労、また福祉施設へ19名就労となっております。

スクールカウンセラー活用事業について

本年度、児童生徒のいじめ

や不登校・問題行動などの不適応問題に対して、生徒の心理面でのケアを行い、生徒指導の充実を図るため、スクールカウンセラーを教育委員会に配置するものであります。

問題行動に対する地域における行動連携推進事業について

この事業は、いじめ・暴力行為・少年非行など、問題行動等に対する確な対応を行うため、学校や教育委員会のほか警察・児童相談所などの関係機関からなるサポートチームを組織化し、地域における支援システムづくりを行うものです。

各種大会出場結果について

北海道中学生バレーボール選抜優勝大会では中標津中学校女子バレーボール部が出場し、準優勝の快挙を成し遂げたほか、北海道卓球選手権大会ホープス・カブの部には、侯落スポーツ少年団から2名の代表が会場し、健闘してまいりました。



全道大会出場（侯落小学校）

あなたにかわって町政の考え方を質す

3名の議員が町理事者に質問しました。
その内容を要約し掲載します。

一般質問

食農教育の取り組みは

自然循環型有機農業を

田中利夫 議員
教 育 長

質 問

日本の食料自給率はカロリー換算で40%であり、食料が生命の根幹であることがやっと認識され、食糧基本法が制定予定で、農業体験を始め五種類につき教育現場で教えることになっており飽食・危険食品の再認識を国民運動として展開します。
本町の食育には中標津農校があり、同校は牛舎・圃



小学生の搾乳体験

場を始め食育の施設があり、海洋深層水パイオの研究などで社会的にも認められています。この現場を活用させてもらい保育所・小学校・消費者の食育の拠点としてはどうですか？このことによつて食料そして

人命の尊厳、自然の大切さと心をも癒すと思えます。

教育長答弁

北海道教育委員会でも教師用の指導書を出し、当教育委員会としても食育教育は重要であると認識し、教校においては体験授業を実施しております。ご指摘の食育の視点「耕す・育てる・収穫する・食べる・味わう」の一連の体験をすることと食料の大切さと生命の尊さを学ぶ貴重な提言と思います。食育の取り組みとして農業高校と食品研修センターが充分連携し、園児児

再質問

食育の指導者の確保と地域消費者にも食育の重要性が求められますがいかがでしょうか。

教育長再答弁

生徒・消費者の指導には、教師・専門的知識者の支援をお願いし、文化会館の専業としても実施します。

広域連合によるゴミ問題

連合議会との連携を密に

殿守 富 議員
町 長

質 問

先程町長より、次期の町長選挙に出馬しないと発表があったが、次期不出馬の町長に質問するのは、別海町平系に建設予定の一般廃棄物焼却施設の入札が七、八月にあると聞いている。生活環境影響調査が終わっているのに広域連合議会等に報告がないままの入札は問題と思う。中標津町は広域連合に50億円もの支出をする以上、広域連合

にものを申すべきと考える。

焼却施設建設費及び15年間の維持管理費を含むと百55億円ものお任せでなく、問題があるときは連合長の別海町長なり連合事務局に言うべきである。

町長答弁

構成町の担当者として、手続き等に大きな問題あれば協議するが、一般的には連合事務局に

任せるのが実態です。

生活環境影響調査の報告は、連合議会の議決事項でないため、具体的に案件として提出はしていないが「連合議会に今後のスケジュールの中で伝えた」と、連合事務局から聞いています。

しかし、多額の負担金を伴う事業なので、構成町として今回の一般質問を踏まえて今後の運営について連合事務局へ要請していきます。

再質問・意見

別海町に焼却施設が建設されるので問題があっても言えない



ゴミの分別

ようであつたが「連合事務局等に要請する」と答えてくれた。

私は8年前から新出町長と定例会で毎回一般質問で町政問題等を議論してきたが、真摯な議論ができた。お礼申し上げます。

「花大陸・北海道」の対応は

松村康弘 議員

シンボルカラーの検討も

町 長

質問

北海道は観光資源の充実を求めて「花大陸・北海道」を知事を先頭にキャンペーン中であるが、我が町としての対応はどのようなになっているか。

また、町づくりに戦略的視点から花壇造成に際して、輝度の高い柴から濃い青（町花エゾリンドウもこの系統に入る）を中心にするような配慮が必要ではなからうか。

また、先のOB議員との懇談

会において先輩より提案を託されたのだが、開陽台展望台から見渡す東側の台地（旧開陽観光開発により3百坪の温泉付分譲地として抜根作業が開始され、地肌がむき出しになっていたが、現町長の固い決意と強力な指導力により景観が回復しつつある）に前述の色の宿根草を町民で植えて楽しむのではないか。さらに、無機的に感じられる

展望台に蔦を這わせることも研究してはいかがか。

町長答弁

本町においては、様々なところで花壇づくりが行われ、空港前のゆめの森公園ではコスモスの里づくりが大規模に行われています。

開陽台東側台地に対する提案は、シンボルカラーのあり方も含めて内部で調査をいたします。展望台の蔦については個人的には大賛成であります。現地はこれからの時期、羽蟻やテントウムシなど多くの昆虫が来客

離町者に対する顕彰は

松村康弘 議員

柔軟な対応を検討

町 長

質問

町の表彰規定とその運用については充分理解しているつもりだが、町民の数割にあたる転勤族の人達で、町づくりに功績のあった人々に対して、表彰規定の運用では対応しきれないのでは。

いつまでも町の応援団でいてもらうためにも、関係町民組織からの意見具申などに柔軟に対応して感謝の意を表すべきでは

ないか。

植林など町の景観を形成したり、様々な町の事業に参加しながら、将来編さんされる町史等から洩れていく沢山の（町職員を含む）一人ひとりの町民の情念とか想いとかを記録し、各人の名前を記したメモリアルプレートを掲示することは、後世の人々が伝統を踏まえた町づくりに必ずや貢献すると考えるが、

町長答弁

町の表彰規定の中で個人の顕彰について対応しているが、指摘される様なケースについては、

者を悩ませており、これらに対する有効な対策を今後計画している。「観光交流空間づくり事業」の中で関係団体の方々と協議して具現化していきたい。



紫色のきれいな花

規定では対応しきれないこともあるため、関係町民からの要請等があれば、柔軟に対応して、町の応援団としていつまでも力を貸していただけるように対応していきたい。

植林などの事業の際のメモリアルプレートの掲示については、後世に記録を残して、伝統ある町づくりに寄与するという趣旨については十分に理解するが、基本的には財政難の現状のもとでは実現が難しいため、関係する人達の意見を参考に、検討を進めてまいりますのでご理解いただきたい。



町民手づくりの森

で決まりました

議決された主なものを掲載いたします。

町政運営等に対する感想は

松村康弘 議員

自由闊達な議論に感謝

町 長

質問

新出町長の勇退の弁に接し、12年間の永きに渡り、町政の進展のために命をすり減らすような尽力をされてこられたことに心より敬意を表します。

病院の建設や運営、情報公開制度の確立等、幾多の成果を挙げてこられたが、共に働いた議会人として思うことは、新出町長の元で、自由闊達な議論が何の束縛もなく交わされ、進取の

気性を有する人々が集まり、自由の気風が横溢してきたことであります。

生真面目で融通の利かない頑固親父といわれた町長は一方で誠実で、冷静な民主主義の守護者を任じてこられたのだなあと深い感慨を持つものです。

後進の私達に町政運営にあたり、特に留意されたことや、議会に対する感想などをお聞かせください。

町長答弁

任期を残した現時点で総括をするのは控えたいが、議会対応という部分では「誠心誠意」本音で発言をしてきました。

結果としてきつい言い方になったこともあったが好感を持っていたいただき感謝いたします。

我が町の自由闊達な議論のできる気風を、さらに育てていきたいとしたいと思います。

議員諸氏との意見交換の中で、私自身啓発されることも多くあり、町政執行において多大の協力をいただいたと心から感謝したいと思っております。

6月補正額

一般会計予算は総務費2百

万円、衛生費百93万2千円、

農林業費9百万円、商工費

2百10万円、教育費千34

万8千円が増額補正され、

民生費2百68万6千円減額

で、一般会計総額は百32億

9千7百69万4千円となり

ました。

老人保健特別会計予算は6

百4万9千円補正されて総額は18億千5百77万4千円となりました。

となりました。

介護保険事業特別会計予算は2千8百5万5千円補正

されて総額は9億3千3百

46万4千円となりました。

簡易水道事業特別会計予算

は2千7百90万円補正され

て総額は2億2千95万1千

円となりました。

条例の制定と改正

都市計画税条例の一部改正

都市計画税課税区域の拡大

老人医療費の助成に関する

条例の一部改正

北海道医療給付事業補助制

度の変更に伴う改正

乳幼児医療費の助成に関する

条例制定

北海道医療給付事業補助制

度の変更に伴う改正

農村研修所設置条例の一部

改正
農村研修所設置条例の一部改正

計根別農村研修所の廃止

(農業高校旧寄宿舎をJA

計根別に譲渡し、活用)根

釧農業試験場旧庁舎を「桜

ヶ丘農村研修所」として、

利活用。

重度心身障害者及びひとり

親家庭等の医療費の助成に

関する条例制定

北海道医療給付事業補助制

度の変更等に伴う改正



6月定例会

平成16年6月14日から18日まで開催し

工事名
中標津中学校屋内運動場増
改築工事

工事請負契約の締結

建築物

床面積の合計	確認申請	完了検査申請
30㎡以下	(5,000円) 8,000円	(10,000円) 13,000円
30㎡を越え 100㎡以下	(9,000円) 13,000円	(12,000円) 16,000円
100㎡を越え 200㎡以下	(14,000円) 19,000円	(16,000円) 20,000円
200㎡を越え 500㎡以下	(19,000円) 25,000円	(22,000円) 26,000円

()内は旧料金

手数料条例の一部改正
建築確認申請関係手数料の
改正

中標津町医療給付事業の見直し(概要)

根拠条例	改正前			改正後			実施年月日
	対象者	助成の範囲	自己負担	対象者	助成の範囲	自己負担	
重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例	(1)重度障害者手帳の交付を受けた者で、1・2級又は3級(内部障害)の該当者。 (2)母子家庭の児童 (3)母子家庭の母 (4)父子家庭の児童 * 該当要件有(所得制限他)	(1)入院・通院・歯科・調剤・療養費(柔整・コルセット等) (2)上に同じ。 (3)歯科除き助成。 (4)母子家庭児童に同じ。	ナシ	(1)、(2)、(3)、(4)は同じ。 (5)父子家庭の父 * 該当要件有(所得制限他)	(1)、(2)、(3)、(4)は同じ。 (5)母子家庭の母に同じ。	原則、1割負担。(月額上限:入院40,200円、通院12,000円) * 3歳未満児、低所得者~初診時一部負担金(医科580円、歯科510円、柔整270円)のみ。	H16.10.1
乳幼児医療費の助成に関する条例	0歳から6歳の乳幼児(誕生月から6歳に達した月の末日まで) * 所得制限有	入院:6歳まで 通院・歯科・調剤・療養費(柔整・コルセット等):3歳まで	ナシ	0歳から6歳の乳幼児(誕生月から6歳に達した日以後の最初の3月31日まで) * 所得制限有	入院・通院・歯科・調剤・療養費(柔整・コルセット等):6歳まで		
老人医療費の助成に関する条例	65歳以上70歳未満の老人で、次の要件等を満たしている者 ア 単身世帯(独居老人) イ 老人夫婦世帯 ウ 老人と児童の世帯 * 該当要件有(所得制限他)	入院・通院・歯科・調剤・療養費(柔整・コルセット等)	老人保健法に準ずる。(1割又は2割)	対象年齢を段階的に引き上げ、平成20年3月末で廃止。(昭和14年7月31日生まれまで年齢該当) * 該当要件有(所得制限他)	改正前に同じ。	改正前に同じ。	H16.8.1

議 決 書 ・ 見 意

- 「三位一体の改革」及び自治体財政確立についての意見書
提出者 高田 重樹 議員
- 2004年度の北海道地域最低賃金引き上げ・改善を求める意見書
提出者 殿守 富 議員
- 寒冷地手当見直しに関する意見書
提出者 阿部 強 議員
- 地球温暖化防止のための森林吸収源対策の確実な推進を求める意見書
提出者 F橋 一爾 議員
- 北方領土問題の解決促進に関する決議
提出者 笹谷 芳夫 議員

報 告

- 報告第一号
平成15年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告
- 報告第二号
中標津町土地開発公社の経営状況の報告

道東4支庁町村議員研修 単独研修も

7月6日に「道東4支庁管内町村議会議員研修会」が弟子屈町郷周観光文化センターで開かれ、中標津町から20名が参加しました。また、この日程に合わせて単独の研修も行い、雪印乳業(株)大樹工場と鹿追町のフラワーロードの取り組みについて、視察研修をしました。その結果を報告します。

研修会では、2名の講師の講演がありました。

「自治体再構築の課題と展望」

北大大学院法学研究科教授

神原 勝氏

1、「分権」と「合併」の展望

国の通達なし、自治体考慮の2段階の分権改革構想

順序が逆転 合併先行

分権と合併の本来の姿

2、補完原理と連合自治権

国は2本立て、中央集権と自治体間協力

「補完の原理」論の登場

避けて通れない連合自治

3、まちづくりの先端課題

「必然型」のまちづくり

4、強い地域社会の再構築

孤立化・無力化する住民

合併は、いそがないで時間をかけて、国が地方分権を十分進めた上で無理のない合併をするべきです等の論点で話がありました。



講演を聞く各町議員

「政局展望」

政治評論家 森田 実氏

我が国は、アメリカ力寄りの

政策になっているのではないか？

自由競争が起き、強い人間が勝ち、弱い人間が負ける時代になっている。

地方の景気を良くするためには、公共事業がないと雇用

その他問題を解決できない。

テレビでの解説と同じで、辛口の二時間でした。

雪印乳業 大樹工場

大樹町の人口は6千6百40人、面積8百16km²(道内9位)、産業は、農業を中心に漁業・林業を基幹として発展しているが、なかでも酪農は乳牛1万6千9百頭を数え、道内有数の規模を誇っている。集乳量は、年間約13万tで、うち全農送り5万t。チーズは、ゴータ・カマンベール・ブルー・ストリング等の全53品目の他、粉乳類としてチーズから産出するホエーを粉体化している。



雪印大樹工場前で

度と繰り返さないことはもちろんのこと「品質とおいしさ」で再びお客様の信頼を取り戻すべく、見学の際は何度も手洗いや着替えをし、「品質管理」をモットーに再起をめざして頑張っているようすがうかがえました。

環境美化宣言

鹿追町フラワー

ロードの取り組み

鹿追町では、市街地の活性化のために、道路沿いに花を植え、そこを通る町内外の人の目を楽しませようと、鹿追町環境美化宣言を平成12年に制定し、花と芝生の町づくり推進5年計画を策定して取り組んできました。

この中で、地域の組織として「十字街地区フラワーロード推進協議会」が発足し、ガーデニング事業に着手して、ホームページも公開しています。各地区や家庭で色々なプランターに花の組み合わせをし、自分たちで汗を流し、行きかう人の目を楽しませています。

7月19日からは第一回しかおい「花フェスタ」も開かれ、地域や家庭・職場のガーデニングを見てもらおうと、花パレットに市街マップの案内も記載してPRしてしました。

中標津町でも町内会で沿道の花壇づくりが行われていますが、町と地域の協働の取り組みとして大変参考になりました。



花づくり農家の庭先

津標中 別根計

植樹



開陽地区に

白樺1千本

町と根釧東部森林管理署の共催で毎年開かれている植樹祭に、約百人が集まり、開陽の町有地に町の木「白樺」の苗木千本を植えました。

コップで穴を掘り、次々と苗木を植えて心地よい汗を流しました。

今年は特に、各地域や河川を守るなどの植樹も盛んに行われ、自然を大切にして緑豊かな「ふる里」づくりが活発になっていきます。

計根別正美公園に

記念植樹を実施

5月23日の晴天日に朝6時より計根別市街地域の一斉清



作業後の楽しいバーベキュー

掃を行い、その後約3百人が参加し「道宮地域環境整備事業」完成記念の植樹をしました。

各町内会が「りんご」「なし」「さくらんぼ」「くるみ」「すもも」といずれも実のなる木の苗木百本を植え、植樹看板と木製ベンチを設置し、こども達は「早く大きくなれ」との願いをこめていました。



議会からも参加

さらに、全町内会一同にて、花見を行い「焼肉」で疲れを癒しました。



子どもたちも一生懸命

管内四町親睦 パークゴルフ大会

中標津は準優勝

先日、管内四町の議会議員親睦パークゴルフ大会が、羅臼町で開かれました。

四町の議員が一同に会して行われるスポーツ大会は、毎年各町持ちまわりで実施しており、今年は総勢46名、中標津からは12名の参加でした。

ここ数年羅臼町は最下位が続いていましたが、開催地としての選手宣誓で「最下位脱出」を宣言し、中標津としても特別のエールを送りました。

結果は、中標津が別海に五打及ばず準優勝となり、三位羅臼町、四位標津町となりました。

昼食をはさんでの結果発表まで、各町の議員たちと合併や最近の地域事情など、情報交換を深めました。



各委員会の仕事は

二年任期の各常任委員会と特別委員会が、この九月で改選期となりますので、現在まで取り組んできた仕事の内容をお知らせします。

総務常任委員会（定数6名）



- ・ 儀式、褒賞及び表彰に関すること。
- ・ 行政事務の連絡調整に関すること。
- ・ 職員給与、研修及び福利厚生に関すること。
- ・ 財政に関すること。
- ・ 町税に関すること。
- ・ 北方領土復帰啓発に関すること。
- ・ 防災に関すること。
- ・ 総合計画に関すること。
- ・ 広域行政に関すること。

- ・ 請願、陳情、要望に関すること。

- ・ 広報公聴、統計調査に関すること。
- ・ 他の部所管に属さないこと。

文教厚生常任委員会（定数6名）



- ・ 戸籍及び住民基本台帳に関すること。
- ・ 国民健康保険事業に関すること。
- ・ 町立病院、保健、医療に関すること。
- ・ 交通安全、防犯に関すること。

- と。

- ・ 住民組織及び住民相談に関すること。
- ・ 社会福祉に関すること。
- ・ 国民年金に関すること。
- ・ 公害、環境衛生に関すること。
- ・ バス交通対策に関すること。
- ・ 教育に関すること。

産業常任委員会（定数6名）



- ・ 商業、工鉱業に関すること。
- ・ 観光に関すること。
- ・ 労政に関すること。

建設常任委員会（定数6名）



- ・ 農業、林業、水産に関すること。
- ・ 地域振興に関すること。
- ・ 空港利用対策に関すること。

- ・ 工事の請負契約に関すること。

- ・ 建築に関すること。
- ・ 町営住宅に関すること。
- ・ 道路、橋梁及び河川に関すること。
- ・ 公園に関すること。
- ・ 都市計画及び都市開発に関すること。
- ・ 総合土地対策に関すること。
- ・ 不動産の管理に関すること。
- ・ 地籍調査に関すること。
- ・ 水道事業に関すること。
- ・ 簡易水道事業に関すること。
- ・ 下水道事業に関すること。

議会運営委員会（定数9名）



- ・ 議会の運営に関すること

議会広報特別委員会（定数5名）



- ・ 議会だよりの編集、発行に関すること。

合併問題特別委員会

- ・ 合併問題に関すること。（議長を除く全議員で構成）

臨時会の報告

(平成16年4月22日開催)

中標津町議会 第2回臨時会

- 町税条例の一部を改正する
条例制定について
- 個人町民税均等割の見直し
- 老年者控除の廃止
- 個人町民税の非課税限度額
の改正
- 土地等譲渡益課税の見直し
等



- 居住用財産の譲渡損失の繰
越控除
- 金融・証券税制の見直し等
- 家屋の附帯設備に係る課税
関係の見直し
- 都市計画税条例の一部を改
正する条例制定について
- 地方税法引用条項の整理に
伴う条文整理
- 国民健康保険税条例の一部
を改正する条例制定につい
て
- 長期譲渡所得に係る国民健
康保険税の課税の特例
- 短期譲渡所得に係る国民健
康保険税の課税の特例

平成16年4月から6月までの行事関係

期 日	行 事 案 内	出 席 者 等	期 日	行 事 案 内	出 席 者 等
4月5日	議会広報特別委員会	委 員	21日	合併協議会(第6回)	議長他5人
7日	議会合併問題特別委員会(第3回)	委員欠4人	25日	文教厚生常任委員会	委 員
8日	議会広報特別委員会	委 員	27日	総務常任委員会	委 員
14日	合併協議会新市名称候補選定小委員会(第2回)	議長他2人	6月3日	産業常任委員会	委 員
14日	合併協議会 議会議員等の定数及び任期に関する小委員会(第1回)	副議長他1人	9日	合併協議会 議会議員等の定数及び任期に関する小委員会(第3回)	副議長他2人
19日	総務常任委員会	委員欠1人	10日	議会運営委員会	委員欠1人
20日	議会広報特別委員会	委 員	14日	6月定例会本会議(1日目)	全議員欠1人
22日	第2回臨時会	全議員欠3人	14日	議会合併問題特別委員会小委員会(第2回)	委員欠1人
26日	合併協議会(第4回)	議長他5人	15日	産業・建設常任委員会	委員欠1人
5月10日	合併協議会(第5回)	議長他5人	16日	総務・文教厚生常任委員会	委 員
11日	議会合併問題特別委員会(第4回)	委員欠2人	17日	議会運営委員会	委員欠1人
12日	管内町村議会議長会臨時総会	正 副 議 長	18日	6月定例会本会議(2日目)	全議員欠1人
13日	合併協議会 議会議員等の定数及び任期に関する小委員会(第2回)	副議長他2人	18日	議会合併問題特別委員会(第5回)	委員欠1人
14日	釧根林活連絡会議総会	副議長他4人	22日	議会広報特別委員会	委 員
17日	建設常任委員会	委員欠1人	24日	合併協議会(第7回)	議長他5人
18日	根室地方林活推進議員連盟協議会総会	副議長他3人	24日	全道林活議連役員会	委 員
			28日	議会広報特別委員会	委 員



運動会

みんなガンバレ

6月5日から7月4日まで各小学校の運動会が開かれました。各校とも好天に恵まれ父母にまじって「おじいちゃん・おばあちゃん」の応援が目立ちました。

児童たちも暑さに負けずに一生懸命ガンバっていました。



ぼくのわたしの
スタートスタイル



議会だよりに対するご意見をお寄せ下さい。

中標津町役場 TEL(01537)3-3111
FAX(01537)3-5333

議会事務局 内線502・503 にご連絡を...

ホームページは http://www.aurens.or.jp/hp/nakasi_t/
メールは nakasi-t@arens.or.jp

発行 / 中標津町議会

編集 / 中標津町議会広報特別委員会

(広報特別委員会)
委員長 熊倉・副委員長 飯島・
委員 大橋・平川・杉本

五月から七月まで好天に恵まれ、牧草その他の農作物も順調に生育しています。
広報委員会の「議会だより」の発行は、私たちとしては最後になりました。皆さんに解りやすく情報を伝えようと努力してきましたが、満足のいくものにならず、ご叱責もありました。議会の改選期でもあり、次回から新委員の編集になります。二年間ご覧いただいたお礼を申し上げます。

編集を
終えて

